

20日 土曜

申命記

33:1 これは神の人モーセが、その死を前にして、イスラエル人を祝福したことばである。

33:2 彼は言った。「主はシナイから来られ、セイルから彼らを照らし、パランの山から光を放ち、メリバテ・カデシュから近づかれた。その右の手からは、彼らにいなすまがきらめいていた。

33:3 まことに国々の民を愛する方、あなたの御手のうちに、すべての聖徒たちがいる。彼らはあなたの足もとに集められ、あなたの御告げを受ける。

33:4 モーセは、みおしえを私たちに命じ、ヤコブの会衆の所有とした。

33:5 民のかしらたちが、イスラエルの部族とともに集まったとき、主はエシュルンで王となられた。」

33:6 「ルベンは生きて、死なないように。その人数は少なくとも。」

33:7 ユダについては、こう言った。「主よ。ユダの声を聞き、その民に、彼を連れ返してください。彼は自分の手で戦っています。あなたが彼を、敵から助けてください。」

33:8 レビについて言った。「あなたのトンミムとウリムとを、あなたの聖徒のものとしてください。あなたはマサで、彼を試み、メリバの水のほとりで、彼と争われました。

33:9 彼は、自分の父と母とについて、『私は、彼らを顧みない。』と言いました。また彼は自分の兄弟をも認めず、その子どもをさえ無視し、ただ、あなたの仰せに従ってあなたの契約を守りました。

33:10 彼らは、あなたの定めをヤコブに教え、



Bible Reference
聖書の記述

あなたのみおしえをイスラエルに教えます。彼らはあなたの御前で、かおりの良い香をたき、全焼のささげ物を、あなたの祭壇にささげます。

33:11 主よ。彼の資産を祝福し、その手のわざに恵みを施してください。彼の敵の腰を打ち、彼を憎む者たちが、二度と立てないようにしてください。」

33:12 ベニヤミンについて言った。「主に愛されている者。彼は安らかに、主のそばに住まい、主はいつまでも彼をかばう。彼が主の肩の間に住むかのように。」

33:13 ヨセフについて言った。「主の祝福が、彼の地にあるように。天の賜物の露、下に横たわる大いなる水の賜物、

33:14 太陽がもたらす賜物、月が生み出す賜物、

33:15 昔の山々からの最上のものの、太古の丘からの賜物、

33:16 地とそれを満たすものの賜物、柴の中におられた方の恵み、これらがヨセフの頭の上にあり、その兄弟たちから選び出された者の頭の頂の上にあるように。

33:17 彼の牛の初子には威厳があり、その角は野牛の角。これをもって地の果て果てまで、国々の民をことごとく突き倒して行く。このような者がエフライムに幾万、このような者がマナセに幾千もいる。」

イスラエルの各部族の名を挙げて、彼らのした事や、とりなしの祈りなどが述べられています。これらの内容は誰にもあてはまる事です。その内容が各部族の史実によって表されたと言ってよいでしょう。

6節には命のために祈ることで、その大切さが明らかにされています。7節には献身する者が敵

から救われるよう、守りが表されています。8節からは礼拝の厳かさ、12節は住まいの祝福13節からは地の産物の祝福が祈り求められており、モーセのとりなしも表されています。

主に導かれた祈りはこのように人を豊の恵と生活の祝福で満たします。それはまたイエス様のとりなしの祈りでもあります。主に祝福されて、人を祝福する者でありましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

